

2021年2月13日福島県沖の地震

令和3年2月13日23時08分頃、福島県沖で大きな地震が発生しました。気象庁によると、震源の深さは約55km、地震の規模はマグニチュード7.3で、宮城県や福島県で最大震度6強を記録しました。この地震によって多くのけが人が出ているようです。

地震の概要と長野県への影響について説明します。

2021年福島県沖の地震

地震のタイプ

プレート内逆断層型地震

2011年東北地方太平洋沖地震はプレート境界（プレート間）地震でしたが、今回は日本海溝から沈み込む太平洋プレート内部で発生した地震でした。（4および5ページ目の図）

地震の規模

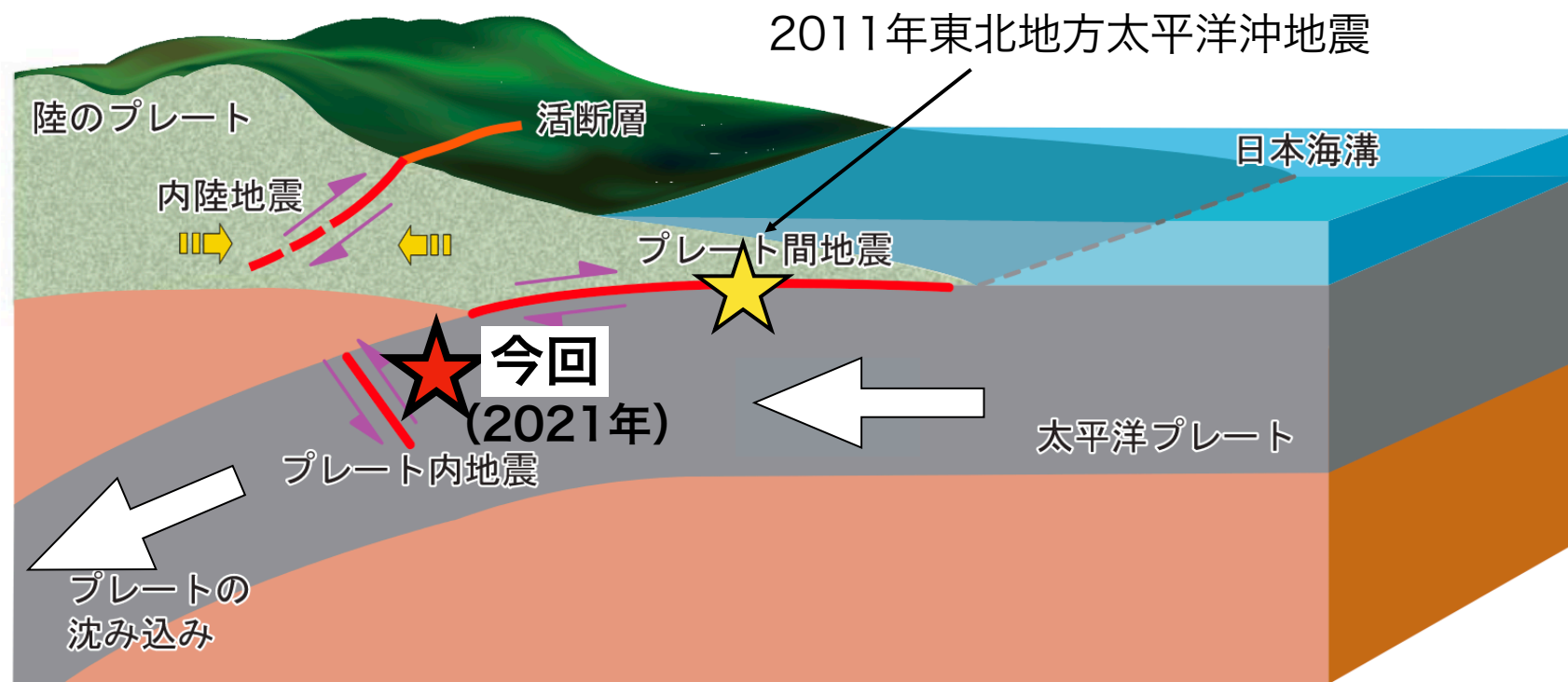
気象庁によると規模はM7.3で、2011年東北地方太平洋沖地震の数100分の1の規模です。震源域や発生メカニズムからみて、東北地方太平洋沖地震の余震とされています。

長野県への影響

地震の規模が小さいので、2011年3月12日の「長野県北部地震」のように誘発された地震が地震が発生する確率は高くないと考えられますが、長野県内でも改めて地震に対する警戒と準備を見直す契機としてください。

参考までに、2月13日の各地の震度分布を示します（6ページ目の図）。震源から距離を隔てた諏訪・富士見地域、飯田地域、佐久・小諸地域、王滝地域において震度3が計測されています。地盤の特性などによって、強い揺れが生じる可能性があることにも注意が必要です。

東北地方の太平洋側で発生する地震

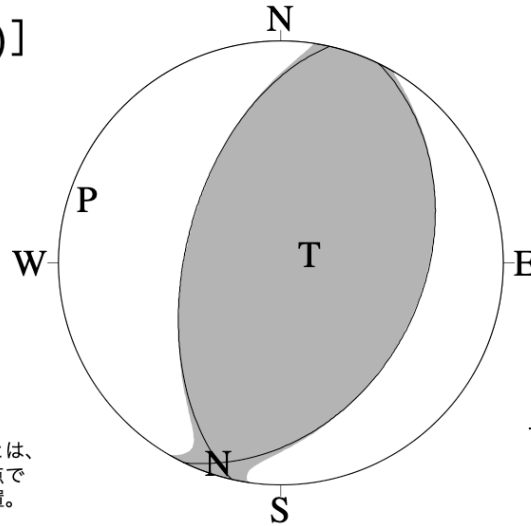


日本地震学会「なみふる」(2008)に加筆

西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型

[CMT解(速報)]

Mw=7.1



セントロイドの位置
北緯 37度34分
東経 141度49分
深さ 約50km

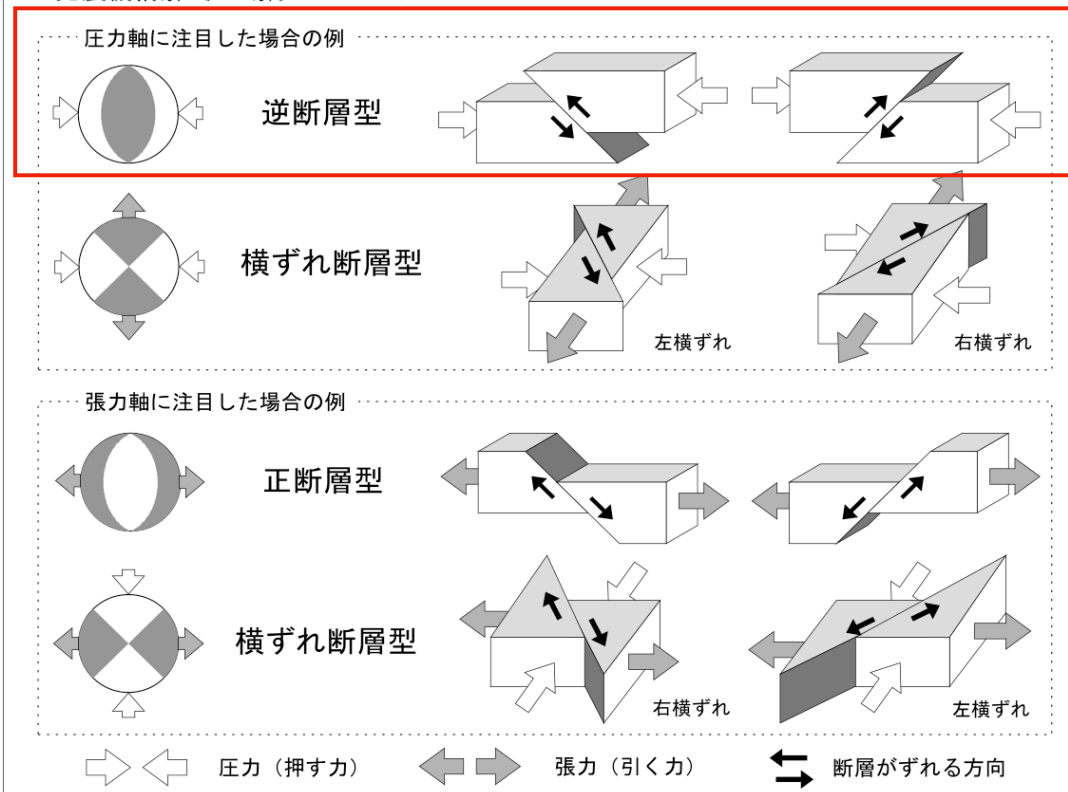
*セントロイドの位置とは、
地震の断層運動を1点で
代表させた場合の位置。

下半球等積投影法で描画

P：圧力軸の方向

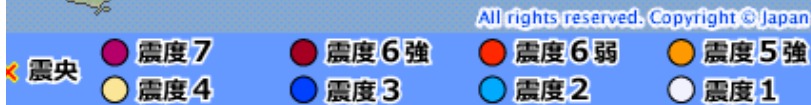
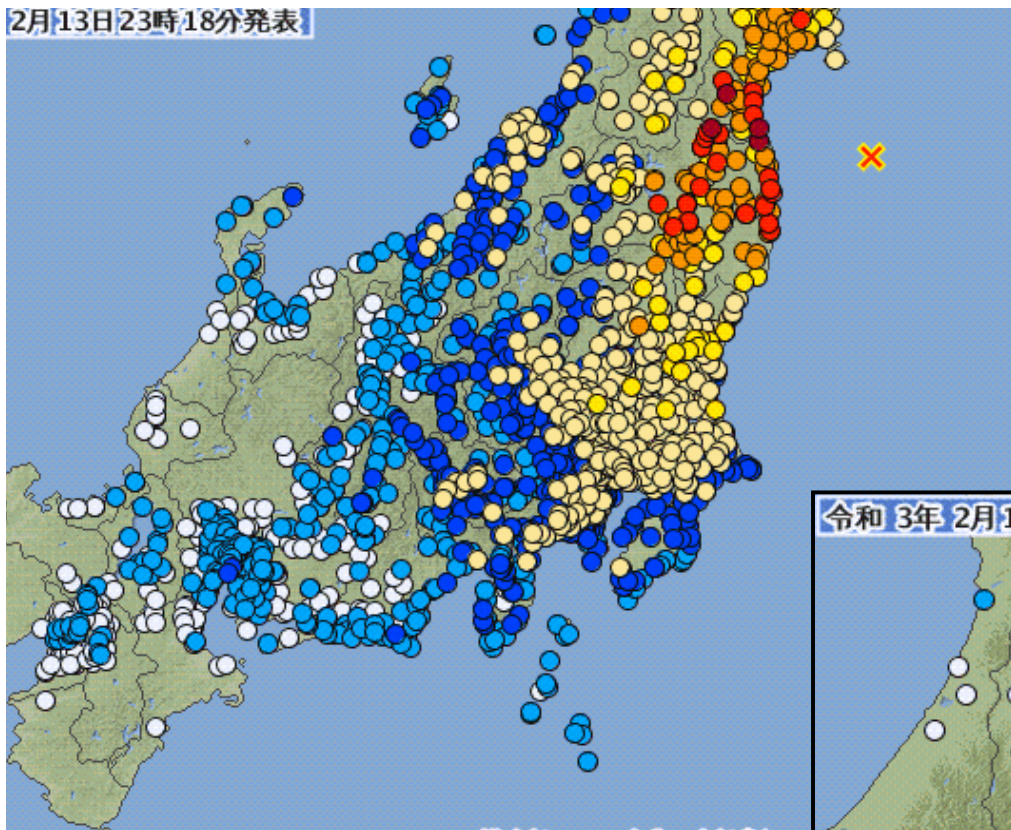
T：張力軸の方向

発震機構解 [CMT解] について

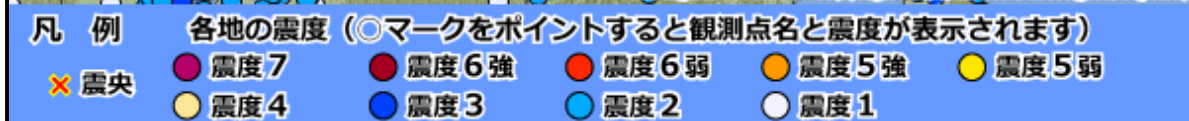
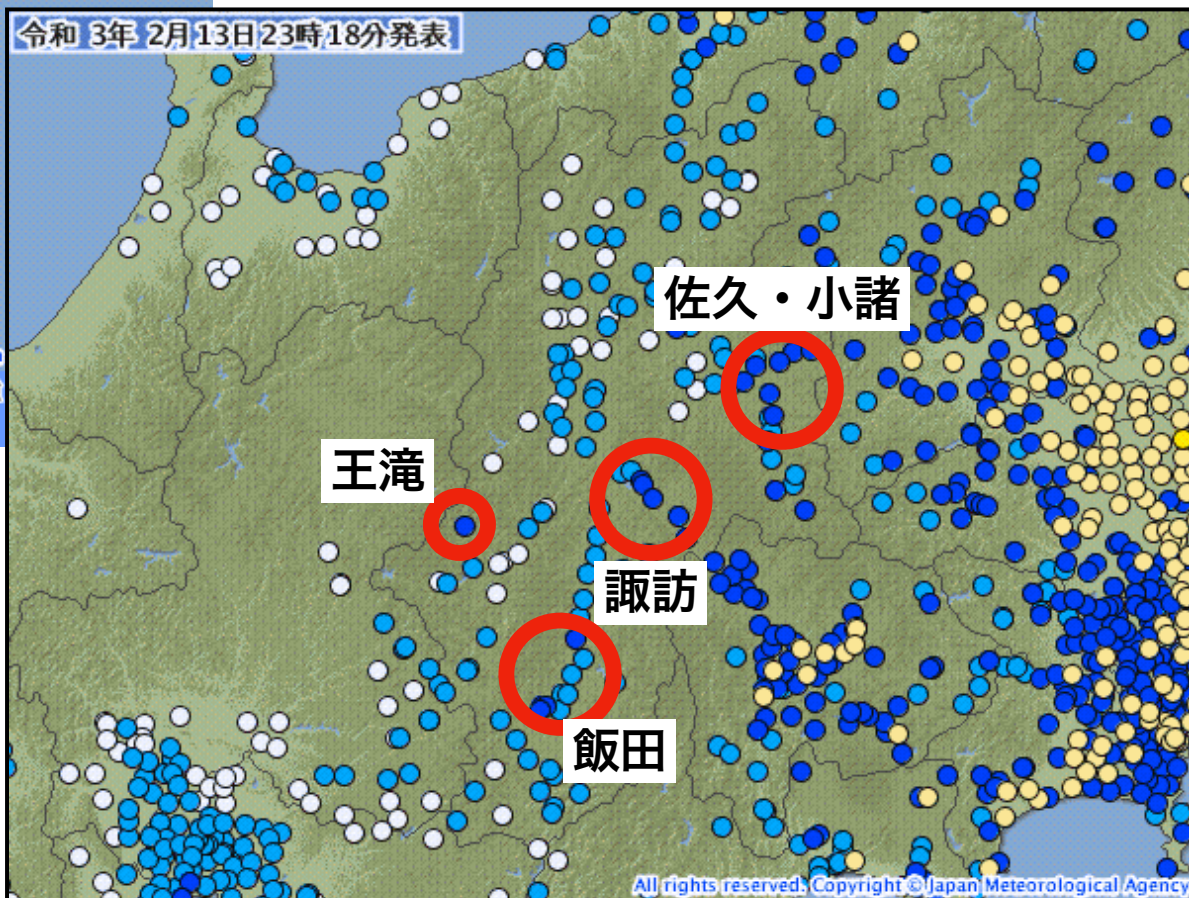


気象庁による

2月13日23時18分発表



2021年2月13日 福島県沖の地震 各地の揺れ方



気象庁による